**スポーツメンタルトレーニング資格委員会資質向上部門の研修会・講習会のご案内**

**平成29年度スポーツメンタルトレーニング指導士研修会のお知らせ（第一報）**

**日　　時**：平成29年11月24日（金）9：00受付　　9：30－16：00

**場　　所**：大阪商業大学　re-Act 3F　セミナールーム1－2

**参加資格**：日本スポーツ心理学会会員であること。なお、参加者には、日本スポーツ心理学会認定「スポーツメンタルトレーニング指導士」の資格認定ならびに更新に関わるポイントとして2ポイントが与えられます。

**申 込 み**：学会大会の参加申し込みと合わせて申し込んでください。

当日、申込をしたことが確認できるものを受付に提示してください。

**締　　切**：学会参加申込期限と同日。定員（100名）に余裕のある場合は、当日の参加受付も行います。

**参 加 費**：学会員　　　　　　　5,000円　（当日：6,000円）

学会員（学生）　　　4,000円　（当日：5,000円）

資格取得者　　　　　3,000円　（当日：4,000円）

**プログラム**：（一部変更になる場合もあります。詳細はHPにてご確認ください）

9:30　　 　　開会の挨拶　資格委員会委員長　土 屋 裕 睦（大阪体育大学）

9:40〜 9:50　資質向上部門の役割等説明

資質向上部門長　武 田 大 輔（東海大学）

9:50〜12:00　研修１：レクチャー

**他領域から学ぶ〜「多職種が連携する現場での心理職の働き方」**

講師：日 置 千 佳（あざみ野心理オフィス）

講師は、臨床心理士として学校現場に入り、生徒、教員、保護者などとの様々な人間関係がある中で、心理職の専門家としての仕事を経験されています。スポーツの現場でも選手、コーチ・スタッフとの関係があるように、共有できるテーマがあります。講師の体験を交えて、心理職が現場で働く際の基本的な留意事項を講義していただく予定です。

13:00〜15:50　２つの研修プログラムを同時に開催します。2A事例検討会への途中参加・退席は認められません。

**研修2A**：事例検討会（資格取得者限定）

司会：未定　指定討論者：未定

事例提供者：未定。　*事例提供者を募集しております。事例提供を希望する方は、武田まで連絡をお願いします（takedai\_1975@mac.com）*。

**研修会2B**：レクチャー

**心理サポートの実践を検討する—“物語”としてよむための準備とその意義—**

講師：小　谷　克　彦（北海道教育大学旭川校）

心理サポートの実践を検討することは、専門家としての実力を高めるために必須となる取り組みですが、心理サポートのデータや資料をただ羅列するだけでは検討をすることはできません。

本レクチャーでは、サポート記録を取る際の留意点や検討するための準備、そしてそれらを研究につなげるための工夫などを講義していただく予定です。

15:50〜　修了式及び受講証明書配付（アンケートと引き換え、各教室毎）

**その他連絡事項**：

1. スポーツメンタルトレーニング指導士研修会と同時刻に「スポーツメンタルトレーニング指導士資格取得講習会」を開催します。書類審査に合格した方のみが受講できます。該当者（書類審査合格者）には資格委員会より日時、講習内容等を後日ご連絡いたします（参加手続き、参加費納入等は学会申し込みとは異なり、資格委員会が窓口となっています）。
2. ご不明な点は、資格委員会事務局（jssp\_mtc@yahoo.co.jp）までご連絡ください。